

THE ALL NEW  
**KINETRON II**  
ISOKINETIC EXERCISE & TRAINING SYSTEM

キネترونⅡ

**KNT-202**



**SAKAI**

# さまざまな分野で活躍するキネトロンⅡ……。

●キネトロンⅡはアイソキネティックマシンです。抵抗は患者さんの筋出力に応じて変わるため、過負荷はなく安全に訓練がおこなえます。

●サイベックスマシンと同様に、患者さんからトップアスリートまで幅広く訓練がおこなえ、さまざまな分野での使用が可能です。

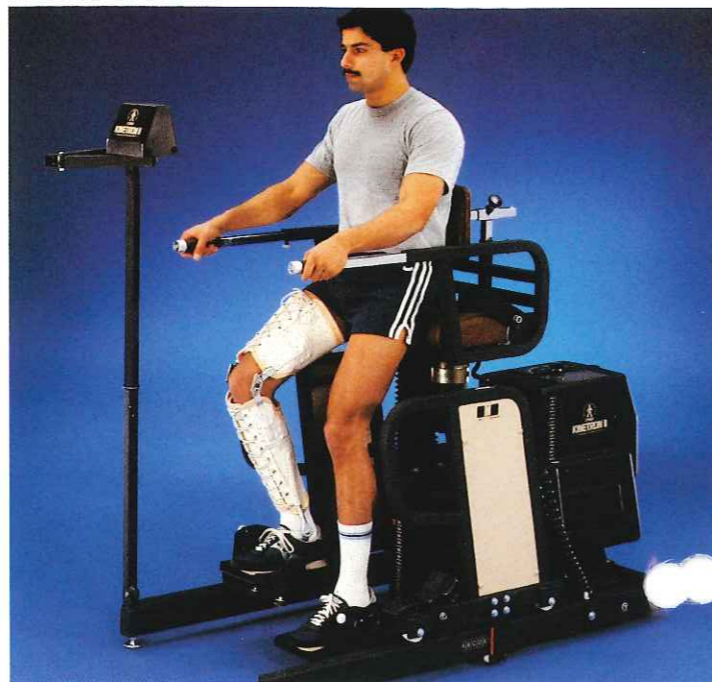
●パーシャルウェイトベアリングが可能です。目の前のメーターを利用することにより調節訓練が容易におこなえます。

●バイオフィードバックトレーニングが可能です。

●座位から立位へのレシプロカル運動がおこなえるトータルなエクササイズマシンです。

●スピードトレーニングが可能です。低速度訓練・高速度訓練等必要に応じたスピードトレーニングがダイヤル操作で簡単におこなえます。

●筋出力の読み取りが容易におこなえ、訓練の記録・処方が容易です。



## スポーツ医学リハビリテーション

スポーツ選手が損傷した場合は術後の早期トレーニング開始が切望されます。本装置の出現により術後の早期かつ安全で効果的なリハビリテーションがおこなえるようになりました。同時に、スポーツ選手にとって重要なハイスピードトレーニングも可能になりました。脚力をトータルに回復すると同時に、歩行・走行の際の体重負荷に耐えられるだけの下肢筋力を鍛えます。また本装置による訓練は、前十字靭帯・アキレス腱裂傷・大腿障害等の運動損傷のリハビリテーションに効果的であるということが証明されています。アイソキネティック装置ですから、抵抗値は被験者の筋出力に応じて自動的に変化しますので危険はなく、股・膝・足関節の関節可動域運動速度を総合的にコントロールすることができます。選手の強力な出力に対応するため350lbs(0~170kg)まで読み出しができるようにしました。



## 整形外科におけるリハビリテーション

キネトロンⅡは整形外科患者の皆様にもお使いいただけます。体重負荷をコントロールできます。他のタイプの下肢運動機に比べ、より早くリハビリテーションを始めることができるので、社会への復帰もその分早くできる訳です。アイソキネティック装置ですから過負荷を与えることがなく、常に最適な抵抗でかかるとかかる体重負荷力への耐久性を養い、歩行・走行に必要な体重移動の訓練ができます。また、負荷運動は、骨の密度を維持し関節周辺の腱や靭帯にボリュームと張力を与えますので、下肢筋特に伸筋筋の筋力コントロールに効果的で、下肢の関節可動域の開発には欠かせない唯一の装置と言えるでしょう。



## 治療一般

キネトロンⅡは、どんな患者さんのリハビリテーションにでも安全かつ効果的に対応します。また、唯一のアイソキネティック負荷装置ですから、常に最適な抵抗が得られ、下記のような様々な症状に対応できます：

●神経損傷。パーキンソン氏病。多発性脳脊髄硬化症。関節炎。切断。老人病関係障害……。  
スムーズな体重移動と股・膝・足関節の共同作業能力の増進により、患者さんが自分の体重負荷コントロールに自信が持てるようになります。下肢切断者の場合には、窩部・断端部の耐容性を高め、他の平行棒や歩行訓練の前段階の体重移動訓練として効果的です。



## キネトロンⅡの魅力のかずかず。



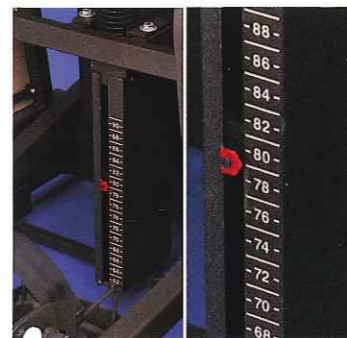
**スピードセクター**  
アクチュエーターに設置したスピードセクターは0~90cm/secのスピードコントロールができますので、患者さんの回復に応じてスピードの選択ができます。低速では筋力トレーニングが、高速では歩行・走行に必要な機能訓練ができます。



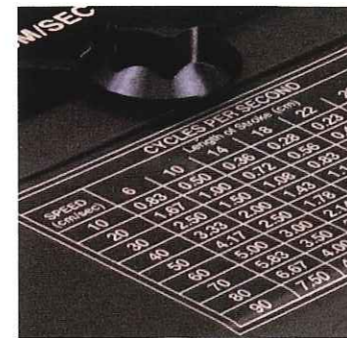
**シート**  
シートの高さ調節は左サイドパネルのスイッチで行ないます。この高さ調節によって股関節と膝関節の伸展が調節できるのです。また、バックレストも前後・上下に動きますから、確実なサポートも得られます。シートベルト付です。



**フットプレート**  
フットプレートの高さ調節スイッチも左サイドパネルにあり、主に股関節と膝関節の屈曲を調節します。足関節の全関節可動域が調節できますから、角度を変えることによって車いすに座ったまま、キネトロンⅡに向い合った状態での訓練も可能です。ベルクロ付で表面はすべらない特殊加工がしてありますから、患者さんの固定は確実です。



**目盛**  
目盛表示付ですから運動パターンの再現性は確実です。シート高さ、フットプレートの高さと角度、シートの前後位置、バックレストの高さと深さ等、再現性を考えて全ての調節機能に目盛表示を施しました。



**換算表**  
アクチュエーターに換算表が付いてますのでスピードとストロークの関係から1秒間のサイクル数が算出できます。1サイクルは下肢の完全な伸展/屈曲運動に等しく、歩行時のサイクル数も約1サイクル/秒ということになります。この表に従って医師は患者さんの評価をし、患者さんの歩行率の回復に応じた訓練プログラムを組むことができます。



**調節式アーム**  
車いすやウォーカーからの移動の際など、目的に応じて長さの調節ができます。特殊機構のボタン1つで、簡単に調節とロックができますから、安全で確実なポジショニングができます。



**重力補正**  
フットプレートを十分に押しこめない患者さんの場合には、健側肢のフットプレートアームに重錘を加えますと、患側のフットプレートの可動域が受動的になり、訓練が容易におこなえます。

**構成**  
フレームやサポート関係のものには正方形のスチール管を使い、表面は光りをおさえた肌ざわりのよい仕上げにしました。シートとバックレストはクッションパッド仕上げ。

- 寸法：1650(L)×785(W)×950(H)mm (梱包寸法)
- 重量：約230kg
- 電源：AC100V 320W

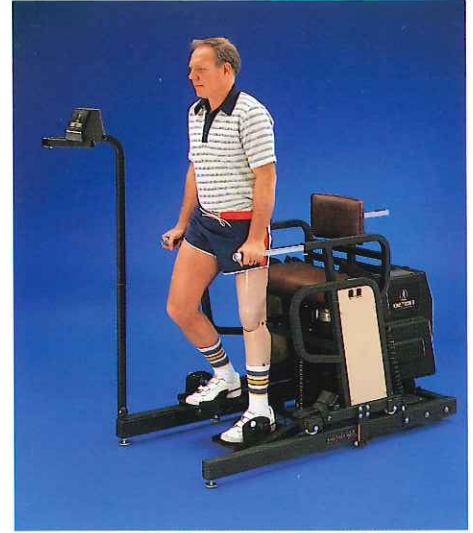
## キネトロンIIの豊富な使用例……



バックレストをシートの中央部まで移動させフットプレートの真上に位置させると、体重負荷量が強まり、立位訓練のための準備訓練ができます。



全体重を負荷する立位訓練です。1サイクル/秒を目標として、スピードとストロークの長さを調節しながら訓練ができます。



下肢切断者の窩部や断端部の耐容性を高める効果もあります。リハビリテーション後期の方には、歩行練習をするための体重移動訓練にもお使いいただけます。



他の装置では訓練不可能な老人病患者さんでも、キネトロンIIでなら筋力と心肺機能の耐久性を高めることができます。負荷装置ですから関節の調子を整え、骨の密度を高める効果があります。



キネトロンIIは患者さんの移動が簡単にしかも安全に行えるように設計いたしました。ゲージを外側に回すと、車いすやウォーカーのままでもキネトロンIIへ直接乗り入れができます。この移動の際には、シートは手前に引き、アーム部をのばしておくとうまいでしょう。また、フットプレートの向きが変更られますので、車いすに座ったままで、キネトロンIIと向い合った状態での訓練もできます。

※仕様は、予告なく変更することがありますので、ご了承下さい。

## 酒井医療株式会社

●本社 一丁目113 東京都文京区本郷3丁目15番9号 電話 (03)811-7211(代)

- 札幌営業所 一丁目064 札幌市中央区南18条西7丁目 リバーパークマンション 電話(011)521-3030(代)
- 仙台営業所 一丁目980 仙台市堤通雨宮町2丁目21番地 日装ビル 電話(022)273-5761(代)
- 北関東営業所 一丁目113 東京都文京区本郷3丁目31番7号 電話(03)811-7141(代)
- 南関東営業所 一丁目113 東京都文京区本郷3丁目31番7号 電話(03)811-7141(代)
- 名古屋営業所 一丁目460 名古屋市中区千代田2丁目8番2号 松栄ビル 電話(052)263-9867(代)

- 大阪営業所 一丁目534 大阪市都島区都島中道3丁目17番5号 電話(06)928-4321(代)
- 福岡営業所 一丁目812 福岡市博多区博多駅東3丁目5番16号 神山ビル 電話(092)473-8481(代)
- 広島出張所 一丁目733 広島市西区三篠町2丁目4番30号 清水ビル 電話(082)230-3901(代)
- 高松出張所 一丁目760 高松市番町2丁目10番4号 番町第2ビル 電話(0878)51-7461(代)
- 工場 一丁目332 埼玉県川口市西川口4丁目13番7号 電話(0482)56-0451(代)